

グリーン調達・購買の強化と徹底

調達先との協力体制を強化し、環境負荷の少ない
原材料や部品の調達・購買を徹底しています

グリーン調達・購買の基本方針

原材料の調達では「クリーンで安全な原材料・部品調達を基本とした調達方針」に基づき「グリーン調達ガイドライン」を制定し、調達先との連携を強めながら環境負荷の少ない原材料や部品、包装材などの調達、環境配慮型用品の購入を進めています。

また、公正・公明を基本とした「購買基本方針」を実践するため、資材・調達担当者は下請法講習を受講しています。

グリーン調達方針

地球環境に優しい、クリーンで安全な原材料、部品、包装材等を調達する。

1. 調達品購入に当たっては、サプライヤー各社の環境マネジメントシステムの導入運用状況を判断基準にする。
2. 環境負荷物質含有防止の徹底を図る。
3. 環境配慮型用品の購入を促進する（グリーン購入）。
4. 産業廃棄物を削減する。

サプライチェーンとの協業

グリーン調達ガイドラインで以下の項目をお願いしています。

■ EMS(環境マネジメントシステム)の構築

ISO14001未取得の調達先に対しては2001年以来、独自の調査項目による環境保全への取り組み評価を実施しています。また、2006年度から計画的に調達先へ立ち入り監査を行い、改善提案などによって調達先でのEMS構築の支援を併せて実施しています。

■ 環境負荷物質の管理と削減

横浜ゴムの「禁止・制限化学物質ガイドライン」に基づく「禁止・制限物質」、「ELV指令^{※2}、RoHS指令^{※3}禁止物質」に関する非含有を証明する測定データの提出、更には含有化学物質の種類と含有量の報告を調達先と協力して実施しています。

※2 ELV指令:End-of-Life Vehicle(欧州廃車指令)。使用済み自動車のリサイクル及び有害化学物質の使用制限について規制。

※3 RoHS指令:Restriction of Hazardous Substances(欧州有害物質使用制限指令)。電気・電子機器への有害化学物質の使用制限について規制。

■ LCA(ライフサイクルアセスメント)への対応

商品の環境適合設計の重要項目のひとつにLCA^{※1}を取り入れています。新規に採用する調達品や仕様変更品に対して製造環境データ(製造に要した電力やガスなどのエネルギー使用量など)の提出をお願いしています。

※1 LCA:製品が原材料調達から生産、使用段階、廃棄までの各段階において環境に与える負荷を数値データで分析する手法

■ 廃棄物の削減

パレットを木製から鉄製、または樹脂製に変更することを進めており、2007年度は36.5トンの廃棄物を削減しました。今後もリサイクルできる鉄製、樹脂製パレットの利用を推進していきます。

グリーン購買の推進(環境配慮型用品の購入)

環境配慮型事務用品の購入を推進しており、2007年度の購入比率は87.2%でした。

また、タイヤ開発用の国内試験車として環境適合車を中心に購入しています。2007年度の低燃費・低公害車の購入比率は88.9%でした。

印刷物に使用する紙についてもFSC認証紙(管理された森林で作られた紙)の発注を推進し、自然破壊の防止に努めています。

環境配慮型事務用品の購入比率

